

令和5年度

ライブ配信

会場開催

個別労働紛争解決研修のご案内

基礎研修

個別労働紛争を防ぎ、解決して
働きやすい職場の実現を！

応用研修



公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会(略称 全基連)
個別労働紛争解決研修運営委員会

令和5年度 個別労働紛争解決研修について

近年、解雇、労働条件の引き下げ、いじめ・嫌がらせ、雇止めなど、労働者個人と事業主との間の職場内トラブル（個別労働紛争）が頻発しています。こうした中において個別労働紛争の発生を予防するとともに、発生した労働紛争に適切に対応し、労働者が安心して働ける職場環境を整備することは、今や経営の最重要課題の一つとなっています。

本研修は、職場内の個別労働紛争の発生を防ぐとともに、発生してしまった紛争を早期に、円滑かつ適切に解決できる人材を育成することを目的として、①紛争の争点を把握し整理する能力、②争点ごとに事実関係を調査し、正確に把握する能力、③法令、判例や就業規則を踏まえ、有効な解決手段を見出す能力などを付与・向上することを目的として開催するものです。研修は、「基礎研修」と「応用研修」で構成されます。

基礎研修

全13回開催

受講料は4ページ

主に職場内の個別労働紛争に対応される方に個別労働紛争の発生を防ぐとともに、発生してしまった紛争を早期に、円滑かつ適切に解決するために必要な基礎的な能力を付与することを目的とした研修です。研修はスクール方式で行われます。

労働法

- ・身近な個別労働紛争の事例や判例を数多く取り入れた講義を通して、紛争解決のルールとなる労働法の基本的知識を習得していただけます。
- ・講師は、著名な労働法学者が担当。



事例的研修

- ・個別労働紛争解決システムを理解した上で、具体的な事例を活用して、どのように紛争を解決するかについて学習していただけます。
- ・講師は、実務経験豊富な労使の弁護士が担当。

事前学習

(研修日の1ヵ月前～前日)

- ・研修日の1ヵ月前にテキスト、レジюме、オンデマンド動画視聴用パスワードを送付します。
- ・下記労働法①～⑥及び事例的研修①は、研修日の前日までにオンデマンド配信による動画を必ず視聴して下さい。
- ・研修日は動画を視聴したとの前提で講義を進めます。

内容	時間
労働法① 労働契約の基礎	90分
労働法② 労働契約の開始と展開	90分
労働法③ 労働契約の終了	90分
労働法④ 賃金・労働時間	90分
労働法⑤ 雇用均等・非典型雇用	90分
労働法⑥ 団体の労使関係と法	90分

内容	時間
事例的研修① 労働紛争の解決システム	45分

研修日（ライブ配信、会場開催共通）

(スケジュール)

日時	内容	担当
9:20～ 9:30	準備、オリエンテーション	事務局
9:30～ 10:45	事例的研修② 労働事件の審理の実際と解説	労側弁護士 または 使側弁護士*
11:00～ 12:00		
13:00～ 14:30	労働法（総括）	労働法学者
14:45～ 16:15	事例的研修③	使側弁護士 または 労側弁護士*
16:30～ 18:00	事例的研修④	

*各回、労側・使側双方の弁護士の講義を受講できます。

基礎研修修了者や同程度の経験・知識を有する方を対象(*)に、複雑化・多様化する紛争に適切に対応するための実践的な能力のスキルアップを目的とした研修です。研修は受講者間のグループディスカッションを中心に行われます。

*応用研修の受講要件

応用研修の受講に当たっては以下のいずれかの受講要件を満たす必要があります。

- ① 個別労働紛争解決研修（基礎研修）修了者
- ② 社会保険労務士
- ③ 弁護士
- ④ 都道府県労働委員会等の委員又は職員で個別労働紛争解決業務等に従事している・していた方
- ⑤ 東京労働大学講座（専門講座）労働法コースの修了者
- ⑥ 東京労働大学講座（総合講座）i）労働法部門を受講した方又は一括受講した方で、かつ、ii）労働法の試験に合格し修了証書を授与された方

最近の労働立法・判例の動向

- ・明快な解説により、最近の労働法改正や判例の動向について理解を深めます。
- ・講師は、著名な労働法学者が担当します。

グループ内で
様々な考え方に接し、
多角的な見地に立った
スキルを磨きます。

事例的研修

- ・最新の労働関係法令・判例や喫緊の労働課題を盛り込んだ紛争事例を用いて、労働紛争の具体的な解決方法を学びます。
- ・講師は、事例的研修①は著名な労働法学者が、事例的研修②③は労働事件に関する実務経験豊富な弁護士が担当します。

個別労働紛争解決トレーニング

- ・本講義用に作成した模擬労働審判事件を素材に、争点・証拠の整理、証拠調べ、事実認定・解決案（調停案）の検討など一連のプロセスを学びます。
- ・講師は、労働問題に精通し、多くの労働事件を手掛けてきた弁護士が担当します。

事前学習

(研修日の1ヵ月前～前日)

- ・研修日の1ヵ月前にテキスト、レジュメ、オンデマンド動画視聴用パスワードを送付します。
- ・下記「最近の労働立法／判例の動向」、「事例的研修①(事前準備)」及び「個別労働紛争解決トレーニング(事前準備)」については、研修の前日までにオンデマンド配信による動画を必ず視聴して下さい。
- ・研修日は動画を視聴したとの前提で講義を進めます。

内容	時間
最近の労働立法／判例の動向	150分
事例的研修①(事前準備)	60分
個別労働紛争解決トレーニング(事前準備)	45分

研修日(ライブ配信、会場開催共通)

(スケジュール)

日時	内容	担当
9:20～9:30	準備、オリエンテーション	事務局
9:30～11:00	事例的研修②	事例的法的分析 労働法学者
11:15～12:45	事例的研修③	
13:45～15:15	労働法(総括)	労働法学者
15:30～16:45	個別労働紛争解決トレーニング	紛争事例を用いての中立的解決プロセスの実践的研修
17:00～18:00		

*各回、労働側・使側双方の弁護士の講義を受講できます。

セット受講のおすすめ

受講料は4ページ

本研修では、基礎研修において、紛争解決のために必要とされる労働法や紛争解決システム等の基本的知識をスクール形式で一通り学習した後、応用研修では、基礎研修で修得した知識をもとに、模擬紛争事例を題材に、受講者間でグループ・ディスカッションを行いながら、紛争解決策を検討していただくカリキュラムとなっており、研修の効果を高めるため、両研修を合わせて受講していただくことが望めます。しかし、多くの受講者は、応用研修の受講を希望しながらも、仕事等の関係で基礎研修のみの受講にとどまっています。

こうしたことを踏まえ、本年度においては、基礎研修と応用研修を合わせて申し込み、年間を通して両研修を計画的かつ効果的に受講していただく「セット受講」を新たに設けました（下図参照）。受講の申し込みにあたって是非とも利用をご検討下さい（詳細は、事務局にお問い合わせください）。

セット受講の流れ

お申し込み

研修希望日
の選択

お申し込み

受講料の
お振込み

テキスト、
教材の送付

基礎研修の
研修日(A)



事前学習期間
(1ヵ月)
オンデマンド学習



基礎研修の研修日(A)と応用研修の研修日(B)を選択します。
(※AとBは1ヵ月以上空けて下さい。)

全基連のホームページの基礎研修の応募フォームからお申し込み下さい。

基礎研修の1ヵ月前までにセット受講料をお振込み下さい。

受講料の入金確認後各研修日の1ヵ月前にテキスト、教材をお送りします。教材をもとに事前学習を開始。

一つ選択(A)

ライブ配信による
研修日

- 7月25日
- 8月22日
- 9月4日
- 10月6日
- 10月18日
- 11月2日
- 11月30日
- 12月13日
- 令和6年1月27日

会場での対面による
研修日

- 8月2日 (東京)
- 9月26日 (大阪)
- 11月14日 (東京)
- 令和6年1月10日 (東京)

受講料（税込、テキスト教材一式込）

基礎研修

27,500円

応用研修

20,350円

（リピート割(*)適用
17,050円）

セット受講

44,550円

* 次のいずれかの方は受講料の割引が受けられます。

- 令和4年度又は5年度に基礎研修を修了された方
- 令和3～5年度に応用研修を修了された方

応用研修の受講

アンケート回答、
修了証送付

テキスト、
教材の送付

応用研修の
研修日(B)

アンケートの回答、
修了証送付

事前学習期間
(1ヵ月)

オンデマンド学習

研修修了後、全基連のホームページからアンケートに回答いただいた方に基礎研修の修了証を送付いたします。

基礎研修の修了確認後研修日の1ヵ月前にテキスト、教材をお送りします。教材をもとに事前学習を開始。

ライブ配信による
研修日

- 9月29日
- 10月14日
- 11月8日
- 12月6日
- 1月16日
- 2月16日

一つ選択
(B)

会場での対面による
研修日

- 10月26日（東京）
- 11月24日（大阪）
- 12月18日（東京）
- 2月1日（東京）

研修修了後、全基連のホームページからアンケートに回答いただいた方に応用研修の修了証を送付いたします。

カリキュラム 講師

■基礎研修及び応用研修のカリキュラム等は、労使団体、労働法学者、労使各側の弁護士からなる「個別労働紛争解決研修運営委員会」が企画します。
 ■講師は、労働関係に深い知見を有する労働法学者や労働事件について豊富な実務経験を有する労使各側の弁護士が担当します。各回の担当講師は全基連のホームページをご覧ください。

個別労働紛争解決研修運営委員会メンバー

(令和5年4月1日現在)

委員長 山川 隆一 (明治大学法学部教授)	委員 島田 陽一 (早稲田大学名誉教授)
副委員長 村上 陽子 (日本労働組合総連合会副事務局長)	委員 水町 勇一郎 (東京大学社会科学研究所教授)
副委員長 鈴木 重也 (一社)日本経済団体連合会労働法制本部長)	委員 光前 幸一 (日本弁護士連合会労働法制委員長)

テキストと修了証

①事前学習と当日研修を全て受講し、②研修受講後3日以内にアンケートに回答された方に修了証が付与されます。



日程・講師一覧



受講者からの評価・・・非常に高い評価をいただいています。

(令和4年度アンケートからの抜粋)

基礎研修

研修全体について

- ・事前学習の動画配信は、業務の都合に合わせて自分のペースで学習ができた。研修当日は事前学習の振り返りと、他の受講者の意見を聞くことができ良かった。
- ・カリキュラムが充実し、受講者参加型で緊張感もあった充実した研修だった。
- ・事例研修はこれからの実務に活かせるものばかりで、大変参考になった。
- ・基礎から実践形式の事例や実際の判例など多くのことが学べて、大変勉強になった。
- ・労使双方の弁護士の考え方を聴くことができ、とても実務的で理解が深まった。
- ・オンデマンド学習とライブ配信の組合せが上手くできていると感じた。
- ・育児と調整がしやすく、Zoomでも全く問題ないと思った。

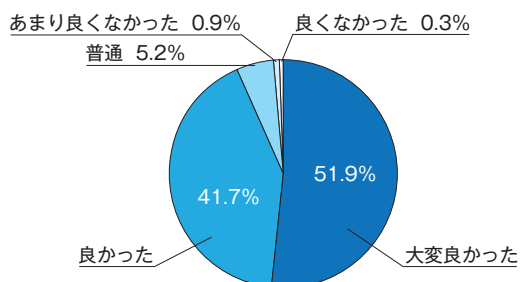
労働法①～⑥、労働法(総括)

- ・とても理解しやすく、知識の再確認と整理に役立った。
- ・オンデマンド配信だったので何度も視聴、確認ができて良かった。
- ・レジュメも分かりやすくポイントも明確で理解が深まった。今後も読み返したい。
- ・事前学習のポイントを押さえた質問形式だったので、分かりやすかった。

事例的研修①～④

- ・具体的な事例により事実関係の捉え方や多角的な視点を持つことの重要性を学べた。
- ・労働審判事件の記録を用い、紛争解決の基本的な考え方を学べた。
- ・実例を踏まえた研修であり、解決に向けたスキルの習得につながった。
- ・事例ごとの論点がとても分かりやすく、参加者の考え方も聴くことができ参考になった。

基礎研修の満足度



応用研修

研修全体について

- ・充実した内容でグループ討議で色々な考え方もあることも知り大変勉強になった。
- ・知識の整理だけでなく、実践的な証拠整理などもあり、良かった。
- ・オンデマンドによる事前学習はいつでも繰り返し視聴もでき大変良かった。
- ・会場、ライブのどちらも受講したが、不都合はなかった。
- ・会場への移動時間のことを考えると、ライブ配信の受講が効率的で良い。

最近の労働立法・判例の動向、労働法(総括)

- ・分かりやすく大変勉強になった。
- ・網羅的・横断的に再確認でき、とても有意義な研修だった。
- ・最近よくある事案をケーススタディで学ぶことが出来た。
- ・事例に即して論点を考察するとともに、受講者の意見を聞くことができ、実践的な研修を受けることができた。

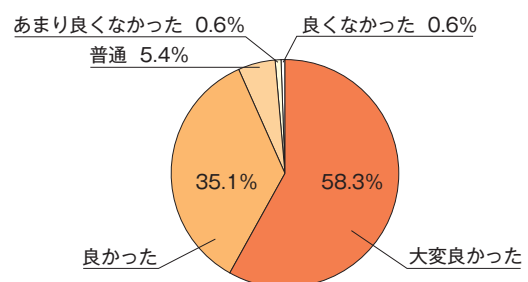
事例的研修①～③

- ・事案ごとに解決案を考える良い機会となった。他の受講者の考え方も聴けて良かった。
- ・各事例の争点や論点についてグループ討議で確認することができた。
- ・グループ討議は短い時間の設定で、議論、発表と繰り返すことで、グループみんなが議論することができた。

個別労働紛争解決トレーニング

- ・争点整理、事実認定、解決・調停案等について学べて、とても参考になった。
- ・グループ討議が多く、様々な意見を聞くことができ刺激的で有意義だった。
- ・1つの事案をじっくり検討するという点で良い経験となった。
- ・模擬尋問は臨場感があり、良かった。

応用研修の満足度



お申し込み、受講方法等について

① お申し込み

■インターネットからお申し込み下さい。

当連合会ホームページ (<http://www.zenkiren.com>) の「応募フォーム」からお申し込み下さい。

※ご提供いただいた個人情報は当連合会で厳重に管理し、本研修の目的以外には利用しません。

② 受講料のお振込み

■受講料は、研修開始の1か月前までに下記口座にお振込み下さい。

基礎研修 **27,500** 円 応用研修 **20,350** 円 セット受講 **44,550** 円 (いずれも税込み)
(リピート割引 **17,050** 円)

三菱 UFJ 銀行 神田支店(331) 普通預金 0338084
公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
シャ) ゼンコクロウドウキジュンカンケイダンタイレンゴウカイ

※振込手数料はご負担下さい。 ※領収書は振込控をもって代えさせていただきます。

③ 教材、動画視聴用 URL 等の送付 (研修日の1か月前)

■受講料の入金確認後、研修日の1か月前頃に、テキスト、教材及び動画視聴用 URL、操作マニュアル等をご指定の住所宛にお送りします。

- ・テキストは、研修当日前日までに必ず事前学習して下さい。
- ・基礎研修は「労働法①～⑥」及び「事例的研修①」、応用研修は「最近の労働立法・判例の動向」、「事例的研修① (事前準備)」及び「個別労働紛争解決トレーニング (事前準備)」について、オンデマンドの動画配信を視聴して下さい。

※事前学習でわからない点、疑問に思った点は、研修前日までに事務局にメール (kensyu@zenkiren.com) でご連絡下さい。講師にお伝えし
ます (回答するか否かの判断は講師にお任せしています)。

※テキスト送付後のキャンセルはお受けできません。

事前学習期間
(二カ月)

④ 研修の受講 (研修日)

ライブ配信での受講

■研修前日までに、ライブ配信受講用の URL とパスワードをご登録いただいたメールアドレス宛にお送りします。

■研修は、休憩をはさみながら9時30分から18時00分となります。この間落ち着いて受講 (視聴) できる環境を確保してください。

■9時から配信を開始し、9時20分頃からオリエンテーションが開始されます。早めにログインし、機器が正常に受信できているか確認して下さい。

※レジュメ等はテキスト送付時にテキストと合わせ送付します。

会場での受講

■テキスト、教材等の資料及び受講票をご持参下さい。

■9時から9時20分までに会場にお越し下さい。
9時20分にはオリエンテーションを始めます。この時間に遅れないようにして下さい。

■昼食は予めご用意いただくか、近隣のレストラン等をご利用下さい。

⑤ 修了証の送付

■研修受講後3日以内に、全基連のホームページからアンケートをお送り下さい。事前学習と当日研修を全て受講し、アンケートを提出された方に修了証を送付いたします。

令和5年度 研修スケジュール

基礎研修

(定員 60人/回)

回	研修日 (事前学習開始日)	開催 方式	研修会場
①	7月25日(火) (6月25日(日)～)	ライブ 配信	—
②	8月2日(水) (7月2日(日)～)	会場	東京 (連合会館)
③	8月22日(火) (7月22日(土)～)	ライブ 配信	—
④	9月4日(月) (8月4日(金)～)	ライブ 配信	—
⑤	9月26日(火) (8月26日(土)～)	会場	大阪 (CIVI研修センター新大阪東)
⑥	10月6日(金) (9月6日(水)～)	ライブ 配信	—
⑦	10月18日(水) (9月18日(月)～)	ライブ 配信	—
⑧	11月2日(木) (10月2日(月)～)	ライブ 配信	—
⑨	11月14日(火) (10月14日(土)～)	会場	東京 (連合会館)
⑩	11月30日(木) (10月30日(月)～)	ライブ 配信	—
⑪	12月13日(水) (11月13日(月)～)	ライブ 配信	—
⑫	(令和6年) 1月10日(水) (12月10日(日)～)	会場	東京 (連合会館)
⑬	1月27日(土) (12月27日(水)～)	ライブ 配信	—

応用研修

(定員 36人/回)

回	研修日 (事前学習開始日)	開催 方式	研修会場
①	9月29日(金) (8月29日(火)～)	ライブ 配信	—
②	10月14日(土) (9月14日(木)～)	ライブ 配信	—
③	10月26日(木) (9月26日(火)～)	会場	東京 (スタンダード会議室・神田)
④	11月8日(水) (10月8日(日)～)	ライブ 配信	—
⑤	11月24日(金) (10月24日(火)～)	会場	大阪 (CIVI研修センター新大阪東)
⑥	12月6日(水) (11月6日(月)～)	ライブ 配信	—
⑦	12月18日(月) (11月18日(土)～)	会場	東京 (スタンダード会議室・神田)
⑧	(令和6年) 1月16日(火) (12月16日(土)～)	ライブ 配信	—
⑨	2月1日(木) (1月1日(月)～)	会場	東京 (スタンダード会議室・神田)
⑩	2月16日(金) (1月16日(火)～)	ライブ 配信	—

※各研修日の1か月前から研修日の前日までがオンデマンド配信による受講期間(事前学習期間)となります。
テキスト、教材、視聴用URL等をご指定の住所にお送りしますので、必ず事前に学習し研修にご参加下さい。

※事情で参加できない場合は、事前学習開始前に事務局にご連絡下さい。
テキスト等送付後の研修日の変更、キャンセルはお受けできません。

※ライブ配信、会場開催とも事前学習(オンデマンド配信)はVimeoを使用します。また、ライブ配信の研修当日の講義はZoomにより行います。
安定した回線など受講環境を整えてください。

お申し込み

受講のお申し込みはホームページから。研修内容の詳細はこちら ↓



(公社)全国労働基準関係団体連合会 (全基連)研修事業本部

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-12-2 三秀舎ビル6階
TEL: 03-3518-9103 e-mail: kensyu@zenkiren.com
URL: <http://www.zenkiren.com/>

